

## 拒絶理由通知書

特許出願の番号 特願2003-077361  
起案日 平成21年 1月14日  
特許庁審査官 石坂 博明 3868 5D00  
特許出願人代理人 大石 皓一（外 3名） 様  
適用条文 第29条第2項、第36条



この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものです。これについて意見がありましたら、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出してください。

### 理 由

A. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

B. この出願は、特許請求の範囲の記載が下記の点で、特許法第36条第6項第2号に規定する要件を満たしていない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

#### [理由A]

請求項：1-5、8-9

引用文献：1-5

備考：

引用文献1、2、3に記載されているように、2層の記録層を合金化することで記録する光記録媒体であって、基板と反対側から光を入射する構造のものは周知である。

引用文献3、4には合金化させる記録層の材料の組み合わせとして、請求項1-5、8-9に記載された記録層の材料を用いることが記載されている。

本願発明はCuを主成分とする層を基板側に配置するものである。しかし、本

願明細書表2には、Cuと組み合わせる金属としてGe、Sn、Alを用いた場合に、Cuを主成分とする層を基板側に配置すると、Cuを主成分とする層を保護層側に配置する場合よりもC/Nが悪化することが示されている。よって、Cuと組み合わせる金属としてGe、Sn、Alを用いた場合に、Cuを主成分とする層を基板側に配置する点に技術的意義を見出せないから、この点は当業者が適宜なし得ると判断する。

さらに引用文献5（段落0015、段落0020、段落0030、段落0034等）には、記録層の積層順序を好適化してC/N比を改善することが記載されている。従って、Si、Mgを選択したとしても、Cuを主成分とする層を基板側に配置することは当業者が容易になし得る。

引用文献4（段落0025－段落0028、段落0083、段落0084等）に記載されているように、元素を添加して安定化させることは周知技術である。

請求項：6－7

引用文献：1－7

備考：

引用文献6、7に記載されているように、合金化記録層を有する媒体に反射層、誘電体層を設けることは周知である。

[理由B]

請求項1には「第二の記録層」が「前記第一の記録層に近傍に位置し」と記載されているが、下記の点が不明確である。

(1) 「近傍に位置し」という記載では、「第一の記録層」と「第二の記録層」に別々の情報が記録される場合が含まれ、2つの記録層を合金化して記録する光記録媒体に係る発明である点が明確でない。

(2) 「記録層に近傍に位置し」とは、日本語の文章としておかしいものである。（「記録層の近傍に位置し」の誤記であると考えている。）

#### 引用文献等一覧

- ~~1. 特開2001-291273号公報~~
  - ~~2. 特開昭58-220794号公報~~
  - ~~3. 特開昭60-226039号公報~~
  - ~~4. 特開平05-169819号公報~~
  - 5. 実開平4-89374号公報
  - ~~6. 特開平9-66669号公報~~
  - ~~7. 特開平10-226173号公報~~
-

<先行技術文献調査結果の記録>

・調査した技術分野

G11B7/24

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではありません。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせは下記連絡先にお願い致します。

連絡先	特許審査第四部情報記録	渡部 博樹
電話	03-3581-1101	内線 3549
FAX	03-3580-6906	

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平4-89374

(43) 公開日 平成4年(1992)8月4日

(51) Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
B 4 1 M 5/26				
G 1 1 B 7/24	B	7215-5D		
	A	7215-5D		
G 1 1 C 13/04		2116-5L		
		8305-2H	B 4 1 M 5/26	X
				審査請求 有 (全 3 頁)

(21) 出願番号 実開平4-7929  
特願昭59-14058の変更  
(22) 出願日 昭和59年(1984)1月28日

(71) 出願人 000003078  
株式会社東芝  
神奈川県川崎市幸区堀川町72番地  
(71) 出願人 000220985  
東芝インテリジェントテクノロジー株式会社  
神奈川県川崎市幸区柳町70番地  
(72) 考案者 高岡 隆  
神奈川県川崎市幸区柳町70番地 東芝イン  
テリジェントテクノロジー株式会社内  
(72) 考案者 小原 悟  
神奈川県川崎市幸区柳町70番地 東芝イン  
テリジェントテクノロジー株式会社内  
(74) 代理人 弁理士 鈴江 武彦

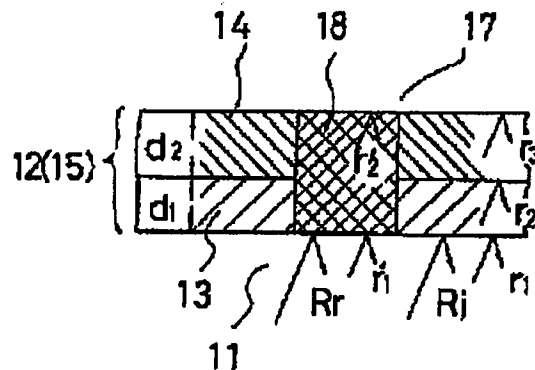
最終頁に続く

(54) 【考案の名称】 光ディスク

## (57) 【要約】

【目的】ビームの照射部に形状変化を生じせしめることなく、光学特性の顕著な変化を作り出して情報の記録が行なえる光ディスクを提供することである。

【構成】基体11と、この基体11上に第1の光学的消衰係数を有し第1の反射率で光を反射するGe, Te, Bi, Tl, Tlおよびこれらを主成分とする合金から構成される第1の薄膜13と、この第1の薄膜13上に前記第1の光学的消衰係数より大なる第2の光学的消衰係数を有し前記第1の反射率より大なる第2の反射率で光を反射するTe, Bi, Sn, Au, Sb, Ag, Al, Inおよびこれらを主成分とする合金から構成され前記第1の薄膜13を構成する材料の1種と共通する材料を含む第2の薄膜14とを具備してなり、光が照射されることにより前記第1の薄膜13と第2の薄膜14とが相互拡散し単一層に変化するようにしたものである。



1

## 【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 基体と、この基体上に第1の光学的消費係数を有し第1の反射率で光を反射するGe, Te, Bi, Tl, Tlおよびこれらを主成分とする合金から構成される第1の記録層と、この第1の記録層上に前記第1の光学的消費係数より大なる第2の光学的消費係数を有し前記第1の反射率より大なる第2の反射率で光を反射するTe, Bi, Sn, Au, Sb, Ag, Al, Inおよびこれらを主成分とする合金から構成され前記第1の記録層を構成する材料の1種と共通する材料を含む第2の記録層と、を具備してなり、光が照射されることにより前記第1の記録層と第2の記録層とが相互拡散し単一層に変化することを持徴とする光ディスク。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】 第1の従来例を示す説明図。

【図2】 第2の従来例を示す説明図。

2

【図3】 第3の従来例を示す説明図。

【図4】 本考案の一実施例を示す断面図。

【図5】 同実施例の要部を示す作用説明図。

【図6】 記録層の構成の相違による記録効果を説明するための光学特性図。

【図7】 記録層の構成の相違による記録効果を説明するための光学特性図。

【図8】 第1の他の実施例のを示す断面図。

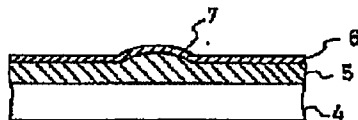
【図9】 第2の他の実施例のを示す断面図。

【図10】 第3の他の実施例のを示す断面図。

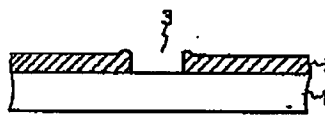
## 【符号の説明】

11…基板（基体）、12…記録層部、13…第1の薄膜（第1の記録層）、14…第2の薄膜（第2の記録層）、16…レーザービーム、18…単一薄膜、14, 23…保護層、21…接着剤、22…下地層。

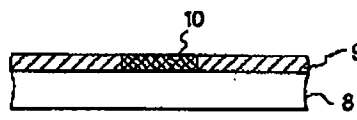
【図1】



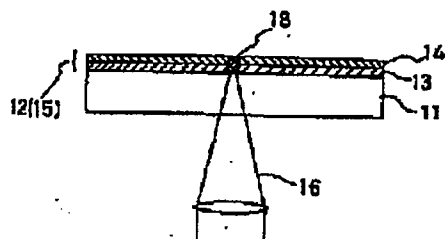
【図2】



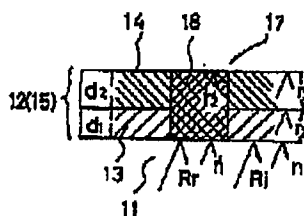
【図3】



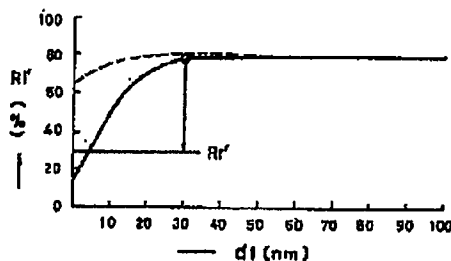
【図4】



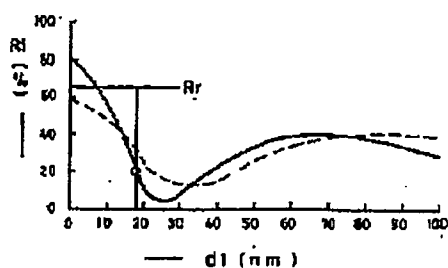
【図5】



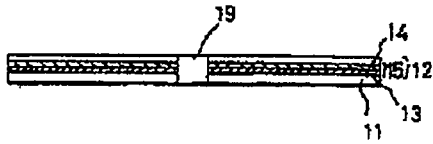
【図7】



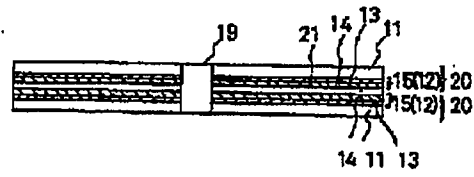
【図6】



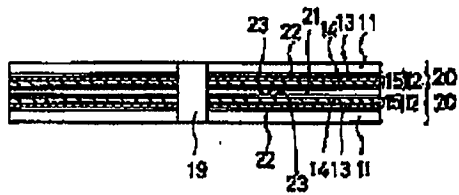
【図8】



【図9】



【図10】



フロントページの続き

(72) 考案者 齊藤 哲男

神奈川県川崎市幸区柳町70番地 株式会社  
東芝柳町工場内

【考案の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】

本考案は、レーザービームによりヒートモード記録が行なえる光ディスクに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来、用いられているメモリ用光ディスクの記録形態は、図1～図3に示す3種のタイプに分類される。

【0003】

図1に示すタイプは、基板1上に形成した低融点材料の薄膜2をレーザービームのスポットで照射することにより、薄膜の局部に融解・蒸発を生じさせ、微小な穴3として記録させるものである。

【0004】

また、図2に示すタイプは基板4に2層の薄膜5、6を形成し、レーザービームのスポットで照射したとき、温度が上昇した下地層としての薄膜5から気泡を発生させ、上の薄膜6にふくらみ7として記録させるものである。

【0005】

また、図3に示すタイプは基板8上に温度変化で組織の変化する薄膜9を形成し、レーザービームのスポットで照射した薄膜9の局部10を例えば結晶質から非結晶質へと反射率のことなる組織に変化させることで記録させるものである。

なお、これらの他にも公知例として関連あるものに、特公昭54-20136号と特公昭54-20137号およびAppl. Phys. Lett. 39 927 (1981) 等がある。

【0006】

これらの記録部は、いずれも無記録部との間に光の透過または反射の特性に違いを生じることから、レーザービームを用い記録の有無を検出することで読み出される。

【0007】

## 【考案が解決しようとする課題】

しかしながら、これらの従来技術のうち、図1および図2に示すタイプは、記録に際して記録膜の蒸発や形状変化を伴うので、記録膜の上に保護膜を直接形成すると記録感度が大きく低下するという欠点があり、実用するには記録膜から離して保護板を設けた、いわゆるエヤーサンドイッチ構造にしなければならないという欠点があった。

## 【0008】

また、図3に示すタイプは、保護膜を記録膜上に形成しても大きな感度低下はないが、薄膜の組織変化を利用しているため、記録部と無記録部との協力が不安定であり、記録寿命が短いという欠点があった。

## 【0009】

本考案は、上記実情に基づいてなされたもので、その目的とするところは、ビームの照射部に形状変化を生じせしめることなく、光学特性の顕著な変化を作り出して情報の記録が行なえる光ディスクを提供することである。

## 【0010】

## 【課題を解決するための手段】

本考案は、上記課題を解決するために、基体と、この基体上に第1の光学的消費係数を有し第1の反射率で光を反射するGe, Te, Bi, Tl, Tlおよびこれらを主成分とする合金から構成される第1の記録層と、この第1の記録層上に前記第1の光学的消費係数より大なる第2の光学的消費係数を有し前記第1の反射率より大なる第2の反射率で光を反射するTe, Bi, Sn, Au, Sb, Ag, Al, Inおよびこれらを主成分とする合金から構成され前記第1の記録層を構成する材料の1種と共通する材料を含む第2の記録層とを具備してなり、光が照射されることにより前記第1の記録層と第2の記録層とが相互拡散し単一層に変化するようにしたものである。

## 【0011】

## 【作用】

上記構成とすることにより、光学的消費係数に基づいて第1および第2の記録層を選択することにより、光を照射した後の記録層部の反射率を設定することが



でき、ビームの照射部に形状変化を生じせしめることなく、光学特性の顕著な変化を作り出して情報の記録が行なえるものである。

【0012】

【実施例】

以下、本考案の一実施例を図面を参照しながら説明する。図4において、11は例えば透明の基体としての基板であり、この基板11上には記録層部12が設けられている。

【0013】

そして、この記録層部12は光学的消衰係数の異なる第1、第2の記録層としての2種の薄膜13、14からなる記録層15で構成されている。すなわち、この記録層15は複素屈折率 $n_1 - ik_1$ を有する第1の薄膜13および複素屈折率 $n_2 - ik_2$ を有する第2の薄膜14で構成される。

【0014】

しかして、記録のスレッシュホールド値以上の強度を持ったレーザービーム16を照射する前の、このような記録層15（記録層部12）の初期率 $R$ は、図5に示すように、基板11と第1の薄膜13との境界、第1の薄膜13と第2の薄膜14との境界および第2の薄膜14と外界17との境界の3つの境界で生じるフレネル反射係数 $r_1$ 、 $r_2$ および $r_3$ のベクトル和で算出される。

【0015】

それぞれフレネル反射係数のベクトル長と、それらの間に生じる位相差は第1の薄膜13および第2の薄膜14の複素屈折率とそれらの厚さ $d_1$ および $d_2$ によって主に決められる。したがって、初期反射率 $R$ は第1と第2の薄膜13、14の材料とその厚さ $d_1$ および $d_2$ を選定することにより所望する値にすることができる。

【0016】

このように選定した初期反射率 $R$ をもつ記録層15は、第1と第2の薄膜13、14の材料の加熱された時の相互拡散係数で決まる記録のスレッシュホールド値以上の強度をもったレーザービーム16でスポット照射すると、その部分の第1と第2の薄膜13、14は相互に拡散してその境界を消滅し新しい単一薄膜18

を生成する。

【0017】

その結果、フレネル反射係数  $r_z$  は失われ、その記録を行なった部分の反射率  $R$  は生成された単一薄膜18の複素屈折率による両境界でのフレネル反射係数  $r'_1$  と  $r'_2$  だけのベクトル合成された値に非可逆的に変化する。すなわち、本考案のメモリ用光ディスクの記録は、上記の機構に基づき記録層15の反射率を  $R$  から  $R'$  に変換することで行なうものである。

【0018】

ところで、このような記録層15には記録に要するレーザービームのスレッシュホールド値が低いこと、反射率  $R$  と  $R'$  の比が大きいこと、および室温で第1と第2の薄膜13、14間に相互拡散が生じないこと、言い換えるならば記録層15として高感度であり、読み出し信号が大きく、しかも長期に亘って安定であることが要求される。

【0019】

それらの要求を満たす膜構成の一例として、複素屈折率が  $5.3 - i0.8$  の Ge と  $2.1 - i7.1$  の Al を用いた場合の  $d_1$  と反射率  $R$  との関係を図6と図7に示す。

【0020】

図6は反射率  $R < r$  とするためにそれらの複素屈折率の虚数項である消費係数  $k$  の関係を  $k_1 < k_2$  とした場合で、第1の薄膜13を Ge、第2の薄膜14を Al で構成した記録層15であり、実線および点線は Al 膜（第2の薄膜14）の厚さをそれぞれ40nmおよび20nmとしたときの Ge 膜厚（第1の薄膜13）と反射率  $R$  の関係を示す。

【0021】

なお、実線には Ge 膜の厚さを17.5nmにしたときの反射率  $R$  から  $R'$  への変化の例を矢印で印してある。図7は反射率  $R' > R$  とするために  $k_1 > k_2$  の関係とした場合で、第1の薄膜13を Al、第2の薄膜14を Ge で構成した記録層15の Al 膜（第1の薄膜13）の厚さと反射率  $R'$  の関係を示した。

【0022】

図中の実践と点線はそれぞれGe膜（第2の薄膜14）の厚さを80nmと40nmにした場合であり、実線にはAl膜の厚さを30nmとしたときの反射率R' からR' への変化の例を示してある。

【0023】

なお、本考案は上記実施例に限定されず、例えば図8～図10に示すように構成してもよい。

【0024】

すなわち、図8に示す実施例では、基板11は中心穴19を有する円板上に形成され、また、記録層部12は記録層15を保護するためにその記録層15上に保護層20を形成して構成されている。

【0025】

そして、記録は基板11側から情報を持ったスレッシュホールド値以上の強度のレーザービーム16で記録層15にスポット照射し、その局部の温度を上昇させ、第1と第2の薄膜13、14が相互に拡散しその局部を2層膜の記録層15と大きく反射率のちがう単一薄膜18に非可逆的に変換することで行なわれる。この記録した情報はその反射率のちがうスレッシュホールド以下の強度にしたレーザービームのスポットで検出することにより読み出される。

【0026】

また、図9に示す実施例では、基板11上に薄膜13、14からなる記録層15（記録層部12）を形成した2枚の片面型メモリ用光ディスク20を接着剤21により接着して両面型メモリ用光ディスクとした構成となっている。

【0027】

さらに、図10に示す実施例では、基板11の表面欠陥を改質するために先ず下地層22を形成してから記録層15を形成し、ついで接着工程における記録層15の損傷を防止するため記録層20上に表面保護コーティング23を形成して記録層部12を構成したのち、それらの2枚を接着剤21で接着して両面型メモリ用光ディスクとした構成となっている。

【0028】

以上のように、記録層15を2種の薄膜13, 14で構成し、レーザービーム16のスポットで加熱したときその局部に膜材料の相互拡散を生じせしめ単一薄膜(単一層)18に変換することで記録を可能としたため、記録に際して穴をあけたり、ふくらみを作るなどの形状変化を生じることがない。

#### 【0029】

したがって、記録層15上に密着させて保護層20, 23を形成したり、接着剤21で貼り合わせても記録感度のほとんど低下しない効果があり、安価で取り扱いの便利な形状のメモリ用光ディスクを提供できる。さらに、記録は2層膜を単一層に非可逆的に変換することで達成するため、記録形態は非常に安定であり、長期保存に十分耐えることができる。

#### 【0030】

また、図6のような初期反射率の低い膜構成はレーザービームの利用効率が高く、さらに明るいスポットとして記録されるため、読み出し動作のとき記録層15のピンホールや基板11の傷など暗い欠陥から発生するパルス雑音と記録スポットからの信号を分離することが容易で、信号と雑音の比を高くできる効果がある。

#### 【0031】

なお、上記実施例においては、小さな消衰係数をもった材料としてGeを、大きな消衰係数をもつ材料としてAlを用いた場合について記述したが、本考案の作用・効果はこれらの材料だけに限定されるものではない。本考案のような作用・効果が十分に得られる材料の組み合わせは、消衰係数kの比が1.5以上で高温での相互拡散係数の大きな少なくとも2種以上の材料を薄膜として用いた多くの場合について可能である。

#### 【0032】

すなわち、kの小さな材料には、Ge, Te, Bi, Tl, Tiおよびそれらを主成分とする合金などが用いられ。これらにkの大きな材料としてTe, Bi, Sn, Au, Sb, Ag, Al, Inおよびそれらを主成分とする合金などがあり、これらを組み合わせて少なくとも2層以上の膜としてもよい。

#### 【0033】

## 【考案の効果】

以上説明したように本考案は、基体と、この基体上に第1の光学的消衰係数を有し第1の反射率で光を反射するGe, Te, Bi, Tl, Tiおよびこれらを主成分とする合金から構成される第1の記録層と、この第1の記録層上に前記第1の光学的消衰係数より大なる第2の光学的消衰係数を有し前記第1の反射率より大なる第2の反射率で光を反射するTe, Bi, Sn, Au, Sb, Ag, Al, Inおよびこれらを主成分とする合金から構成され前記第1の記録層を構成する材料の1種と共通する材料を含む第2の記録層とを具備してなり、光が照射されることにより前記第1の記録層と第2の記録層とが相互拡散し単一層に変化するようにしたものである。

## 【0034】

したがって、光学的消衰係数に基づいて第1および第2の記録層を選択することにより、光を照射した後の記録層部の反射率を設定することができ、ビームの照射部に形状変化を生じせしめることなく、光学特性の顕著な変化を作り出して情報の記録が行なえる等の優れた効果を奏する。

---

## CLAIMS

---

[The scope of a claim for utility model registration]

[Claim 1]The 1st recording layer that comprises an alloy which makes the main ingredients germanium, Te, Bi, Tl, Ti, and these which have the 1st optical extinction coefficient and reflect light with the 1st reflectance on a base and this base, Comprise an alloy which has the 2nd optical extinction coefficient as for which size becomes from said 1st optical extinction coefficient, and makes the main ingredients Te, Bi, Sn, Au, Sb, Ag, aluminum and In which reflect light with the 2nd reflectance as for which size becomes, and these from said 1st reflectance at this 1st recording layer top, and said 1st recording layer. An optical disc providing the 2nd recording layer containing material which is common in one sort of material to constitute, and said 1st recording layer and the 2nd recording layer carrying out counter diffusion by irradiating light, and changing to a monolayer.

---

## DETAILED DESCRIPTION

---

[Detailed explanation of the device]

[0001]

[Industrial Application]This design is related with the optical disc which can perform heat mode record by a laser beam.

[0002]

[Description of the Prior Art]Conventionally, the recording form of the optical disc for memories used is classified into three sorts of types shown in drawing 1 - drawing 3.

[0003]The type shown in drawing 1 makes the part of a thin film produce fusion and evaporation, and is made to record as the minute hole 3 by irradiating with the thin film 2 of the low melting point materials formed on the substrate 1 at the spot of a laser beam.

[0004]When the two-layer thin films 5 and 6 are formed in the substrate 4 and it is irradiated at the spot of a laser beam, the type shown in drawing 2 generates air bubbles from the thin film 5 as a foundation layer in which temperature rose, swells to the upper thin film 6, and is made to record as 7.

[0005]the part 10 of the thin film 9 with which the type shown in drawing 3 formed the thin film 9 from which an organization changes by a temperature change on the substrate 8, and it irradiated at the spot of the laser beam -- for example, the amorphous from a crystalline substance -- reflectance -- things -- it is made to record by changing an organization It is JP,54-20136,B, JP,54-20137,B, and Appl.Phys.Lett.39 to what [ other than these ] is related as a well-known example. There is 927 (1981) etc.

[0006]Since each of these Records Department produces a difference in the penetration of light, or the reflective characteristic among the non-Records Department, it is read by detecting the existence of record using a laser beam.

[0007]

[Problem(s) to be Solved by the Device]However, the type shown in drawing 1 and drawing 2 among such conventional technologies, Since it was accompanied by evaporation and the shape change of record film when recording, there was a fault which separated from record film and formed the guard plate for there being a fault that recording sensitivity falls greatly when a protective film is directly formed on record film, and using that it had to be made what is called EYA sandwich structure.

[0008]Even if the type shown in drawing 3 formed the protective film on record film, there was no big sensitivity lowering, but since organization change of a thin film was used, there was a fault that cooperation with the Records Department and the non-Records Department was unstable, and a record life was short.

[0009]The place which this design was made based on the above-mentioned actual condition, and is made into the purpose is providing the optical disc which makes a remarkable change of an optical property and can record information without producing and cheating out of a shape change to the irradiation part of a beam.

[0010]

[Means for Solving the Problem]The 1st recording layer that comprises an alloy which makes the main ingredients germanium, Te, Bi, Tl, Ti, and these which have the 1st optical extinction coefficient and reflect light with the 1st reflectance on a base and this base in order that this design may solve an aforementioned problem, Comprise an alloy which has the 2nd optical extinction coefficient as for which size becomes from said 1st optical extinction coefficient, and makes the main ingredients Te, Bi, Sn, Au, Sb, Ag, aluminum and In which reflect light with the 2nd reflectance as for which size becomes, and these from said 1st reflectance at this 1st recording layer top, and said 1st recording layer. The 2nd recording layer containing material which is common in one sort of material to constitute is provided, and said 1st recording layer and the 2nd recording layer carry out counter diffusion, and it is made to change to a monolayer by irradiating light.

[0011]

[Function]By choosing the 1st and 2nd recording layers by having the above-mentioned composition based on an optical extinction coefficient, The reflectance of the recording layer part after irradiating with light can be set up, without producing and cheating out of a shape change to the irradiation part of a beam, a remarkable change of an optical property is made and information can be recorded.

[0012]

[Example]Hereafter, one example of this design is described, referring to drawings. In drawing 4, 11 is a substrate as a base of transparence and the recording layer part 12 is formed on this substrate 11.

[0013]And this recording layer part 12 comprises the recording layer 15 which consists of two sorts of thin films 13 and 14 as the 1st and 2nd recording layer in which optical extinction coefficients differ. That is, this recording layer 15 comprises the 2nd thin film 14 that has 1st thin film 13 and complex-index-of-refraction  $n_2-ik_2$  which has complex-index-of-refraction  $n_1-ik_1$ .

[0014]Such rate of primary stage  $R_i$  of the recording layer 15 (recording layer part 12) before irradiating with the laser beam 16 which carried out the deer and had the intensity more than the threshold level value of record, As shown in drawing 5, it is computed by the vector sum of Fresnel reflection coefficient  $r_1$  produced on three boundaries, the boundary of the substrate 11 and the 1st thin film 13, the boundary of the 1st thin film 13

and the 2nd thin film 14, and the boundary of the 2nd thin film 14 and the external world 17,  $r_2$ , and  $r_3$ .

[0015]The phase contrast produced among them with the vector length of a Fresnel reflection coefficient, respectively is mainly determined by the complex indices of refraction, those thickness  $d_1$ , and  $d_2$  of the 1st thin film 13 and the 2nd thin film 14. Therefore, initial reflectivity  $R_i$  can be made into the value for which it asks by selecting the 1st, the material and thickness  $d_1$  of the 2nd thin film 13 and 14, and  $d_2$ .

[0016]The recording layer 15 with initial reflectivity  $R_i$  selected in this way, If spot irradiation is carried out by the laser beam 16 with the intensity more than the threshold level value of the record decided by an interdiffusion coefficient when the material of the 1st and the 2nd thin film 13 and 14 is heated, the 1st and the 2nd thin film 13 and 14 of the portion will be diffused mutually, will disappear the boundary, and will generate the new single thin film 18.

[0017]As a result, Fresnel reflection coefficient  $r_2$  is lost and reflectance  $R_r$  of a portion which performed the record changes to the value by which vector composition only of Fresnel reflection coefficient  $r'_1$  in both the boundaries by the complex index of refraction of the generated single thin film 18 and the  $r'_3$  was carried out irreversibly. That is, record of the optical disc for memories of this design is performed by changing the reflectance of the recording layer 15 into  $R_r$  from  $R_i$  based on the above-mentioned mechanism.

[0018]By the way, to such a recording layer 15, the threshold level value of the laser beam which record takes is low, It is required that the ratio of reflectance  $R_i$  to  $R_r$  is large and that counter diffusion does not arise between the 1st and the 2nd thin film 13 and 14 at a room temperature, and that it will be high sensitivity as the recording layer 15 if it puts in another way, and it should be large and it should be [ in which a read signal moreover continues at a long period of time ] stable.

[0019]As an example of film constitution which fills those demands, the relation between  $d_1$  when a complex index of refraction uses germanium of  $5.3-i0.8$  and aluminum of  $2.1-i7.1$ , and reflectance  $R_i$  is shown in drawing 6 and drawing 7.

[0020]By the case where the relation of the extinction coefficient  $k$  which is an imaginary number paragraph of those complex indices of refraction in order that drawing 6 may consider it as reflectance  $R_i < R_r$  is made into  $k_1 < k_2$ . It is the recording layer 15 which constituted the 1st thin film 13 from germanium, and constituted the 2nd thin film 14 from aluminum, and a solid line and a dotted line show germanium thickness (the 1st thin film 13) when the thickness of an Al film (the 2nd thin film 14) is 40 nm and 20 nm, respectively, and the relation of reflectance  $R_i$ .

[0021]The example of the change to  $R_r$  when the thickness of germanium film is 17.5 nm from reflectance  $R_i$  is marked on the solid line by the arrow. In order that drawing 7 might consider it as reflectance  $R'_i > R'_r$ , the thickness of the Al film (the 1st thin film 13) of the recording layer 15 and the relation of reflectance  $R'_i$  which constituted the 1st thin film 13 from aluminum, and constituted the 2nd thin film 14 from a case where it is considered as the relation of  $k_1 > k_2$ , in germanium were shown.

[0022]The practice in a figure and a dotted line are the cases where the thickness of germanium film (the 2nd thin film 14) is 80 nm and 40 nm, respectively, and the example of the change to  $R'_r$  when the thickness of an Al film is 30 nm from reflectance  $R'_i$  is shown in the solid line.

[0023]This design may be constituted, as it is not limited to the above-mentioned



example, for example, is shown in drawing 8 - drawing 10.

[0024]That is, the substrate 11 is formed on the disk which has the center hole 19, and in order to protect the recording layer 15, the recording layer part 12 forms the protective layer 20 on the recording layer 15, and comprises an example shown in drawing 8.

[0025]And spot irradiation of the record is carried out to the recording layer 15 by the laser beam 16 of the intensity more than the threshold level value which had information from the substrate 11 side, The temperature of the part is raised, the 1st and the 2nd thin film 13 and 14 are spread mutually, and it is carried out by changing the part into the single thin film 18 with which reflectance is greatly different from the recording layer 15 of a two-layer film irreversibly. This recorded information is read by detecting at the spot of a laser beam made into the intensity below the threshold level from which that reflectance is different.

[0026]In the example shown in drawing 9, it has composition which pasted up the optical disc 20 for two one side type memories in which the recording layer 15 (recording layer part 12) which consists of the thin films 13 and 14 was formed on the substrate 11, with the adhesives 21, and was used as the optical disc for both-sides type memories.

[0027]In order to reform [ the example shown in drawing 10 ] the surface discontinuity of the substrate 11, after forming the foundation layer 22 first, the recording layer 15 is formed, Subsequently, in order to prevent damage to the recording layer 15 in a bonding process, after forming the surface-protection coating 23 on the recording layer 20 and constituting the recording layer part 12, it has composition which pasted up those two sheets with the adhesives 21, and was used as the optical disc for both-sides type memories.

[0028]As mentioned above, by producing and cheating out of the counter diffusion of the charge of a film material on the part, and changing into the single thin film (monolayer) 18, when the recording layer 15 is constituted from two sorts of thin films 13 and 14 and it heats at the spot of the laser beam 16, record is written as it is possible, A shape change, such as making a hole when recording or making a swelling, is not produced.

[0029]Therefore, it is made to stick on the recording layer 15, and is effective in recording sensitivity hardly falling, even if the protective layers 20 and 23 are formed or it pastes together with the adhesives 21, and it is cheap and the optical disc for memories of the convenient shape of handling can be provided. Since record is attained by changing a two-layer film into a monolayer irreversibly, the recording form is dramatically stable and can be equal to a mothball enough.

[0030]Since the film constitution with low initial reflectivity like drawing 6 is recorded as a spot whose utilization efficiency of a laser beam is high still brighter, It is easy to separate the signal from pulse noise and a record spot generated from dark defects, such as a pinhole of the recording layer 15 and a crack of the substrate 11, at the time of read operation, and it is effective in the ability to make the ratio of a signal to noise high.

[0031]In the above-mentioned example, although the case where aluminum was used as a material with a small extinction coefficient as a material which has a big extinction coefficient for germanium was described, an operation and effect of this design are not limited only to such materials. The ratio of the extinction coefficient  $k$  is possible for the combination of the material in which the operation and an effect like this design are fully acquired about the case of many using at least two or more sorts of materials with a big interdiffusion coefficient in an elevated temperature or more at 1.5 as a thin film.

[0032]That is, the alloy etc. which make the main ingredients germanium, Te, Bi, Tl, Ti, and them are used for a small material of k. Among these are the alloy etc. which make the main ingredients Te, Bi, Sn, Au, Sb, Ag, aluminum, In, and them as a big material of k, and it is good also as a film more than two-layer at least combining these.

[0033]

[Effect of the Device]The 1st recording layer that comprises an alloy in which this design makes the main ingredients germanium, Te, Bi, Tl, Ti, and these which have the 1st optical extinction coefficient and reflect light with the 1st reflectance on a base and this base as explained above, Comprise an alloy which has the 2nd optical extinction coefficient as for which size becomes from said 1st optical extinction coefficient, and makes the main ingredients Te, Bi, Sn, Au, Sb, Ag, aluminum and In which reflect light with the 2nd reflectance as for which size becomes, and these from said 1st reflectance at this 1st recording layer top, and said 1st recording layer. The 2nd recording layer containing the material which is common in one sort of the material to constitute is provided, and said 1st recording layer and the 2nd recording layer carry out counter diffusion, and it is made to change to a monolayer by irradiating light.

[0034]Therefore, by choosing the 1st and 2nd recording layers based on an optical extinction coefficient, The reflectance of the recording layer part after irradiating with light can be set up, without producing and cheating out of a shape change to the irradiation part of a beam, a remarkable change of an optical property is made and the outstanding effect, like information is recordable is done so.

---

## TECHNICAL FIELD

[Industrial Application]This design is related with the optical disc which can perform heat mode record by a laser beam.

---

## PRIOR ART

[Description of the Prior Art]Conventionally, the recording form of the optical disc for memories used is classified into three sorts of types shown in drawing 1 - drawing 3.

[0003]The type shown in drawing 1 makes the part of a thin film produce fusion and evaporation, and is made to record as the minute hole 3 by irradiating with the thin film 2 of the low melting point materials formed on the substrate 1 at the spot of a laser beam.

[0004]When the two-layer thin films 5 and 6 are formed in the substrate 4 and it is irradiated at the spot of a laser beam, the type shown in drawing 2 generates air bubbles from the thin film 5 as a foundation layer in which temperature rose, swells to the upper thin film 6, and is made to record as 7.

[0005]the part 10 of the thin film 9 with which the type shown in drawing 3 formed the thin film 9 from which an organization changes by a temperature change on the substrate 8, and it irradiated at the spot of the laser beam -- for example, the amorphous from a crystalline substance -- reflectance -- things -- it is made to record by changing an organization It is JP,54-20136,B, JP,54-20137,B, and Appl.Phys.Lett.39 to what [ other than these ] is related as a well-known example. There is 927 (1981) etc.

[0006]Since each of these Records Department produces a difference in the penetration of light, or the reflective characteristic among the non-Records Department, it is read by detecting the existence of record using a laser beam.

---

## EFFECT OF THE INVENTION

[Effect of the Device]The 1st recording layer that comprises an alloy in which this design makes the main ingredients germanium, Te, Bi, Tl, Ti, and these which have the 1st optical extinction coefficient and reflect light with the 1st reflectance on a base and this base as explained above, Comprise an alloy which has the 2nd optical extinction coefficient as for which size becomes from said 1st optical extinction coefficient, and makes the main ingredients Te, Bi, Sn, Au, Sb, Ag, aluminum and In which reflect light with the 2nd reflectance as for which size becomes, and these from said 1st reflectance at this 1st recording layer top, and said 1st recording layer. The 2nd recording layer containing the material which is common in one sort of the material to constitute is provided, and said 1st recording layer and the 2nd recording layer carry out counter diffusion, and it is made to change to a monolayer by irradiating light.

[0034]Therefore, by choosing the 1st and 2nd recording layers based on an optical extinction coefficient, The reflectance of the recording layer part after irradiating with light can be set up, without producing and cheating out of a shape change to the irradiation part of a beam, a remarkable change of an optical property is made and the outstanding effect, like information is recordable is done so.

---

## TECHNICAL PROBLEM

[Problem(s) to be Solved by the Device]However, the type shown in drawing 1 and drawing 2 among such conventional technologies, Since it was accompanied by evaporation and the shape change of record film when recording, there was a fault which separated from record film and formed the guard plate for there being a fault that recording sensitivity falls greatly when a protective film is directly formed on record film, and using that it had to be made what is called EYA sandwich structure.

[0008]Even if the type shown in drawing 3 formed the protective film on record film, there was no big sensitivity lowering, but since organization change of a thin film was used, there was a fault that cooperation with the Records Department and the non-Records Department was unstable, and a record life was short.

[0009]The place which this design was made based on the above-mentioned actual condition, and is made into the purpose is providing the optical disc which makes a remarkable change of an optical property and can record information without producing and cheating out of a shape change to the irradiation part of a beam.

---

## MEANS

---

[Means for Solving the Problem]The 1st recording layer that comprises an alloy which makes the main ingredients germanium, Te, Bi, Tl, Ti, and these which have the 1st optical extinction coefficient and reflect light with the 1st reflectance on a base and this base in order that this design may solve an aforementioned problem, Comprise an alloy which has the 2nd optical extinction coefficient as for which size becomes from said 1st optical extinction coefficient, and makes the main ingredients Te, Bi, Sn, Au, Sb, Ag, aluminum and In which reflect light with the 2nd reflectance as for which size becomes, and these from said 1st reflectance at this 1st recording layer top, and said 1st recording layer. The 2nd recording layer containing material which is common in one sort of material to constitute is provided, and said 1st recording layer and the 2nd recording layer carry out counter diffusion, and it is made to change to a monolayer by irradiating light.

---

## OPERATION

[Function]By choosing the 1st and 2nd recording layers by having the above-mentioned composition based on an optical extinction coefficient, The reflectance of the recording layer part after irradiating with light can be set up, without producing and cheating out of a shape change to the irradiation part of a beam, a remarkable change of an optical property is made and information can be recorded.

---

## EXAMPLE

[Example]Hereafter, one example of this design is described, referring to drawings. In drawing 4, 11 is a substrate as a base of transparence and the recording layer part 12 is formed on this substrate 11.

[0013]And this recording layer part 12 comprises the recording layer 15 which consists of two sorts of thin films 13 and 14 as the 1st and 2nd recording layer in which optical extinction coefficients differ. That is, this recording layer 15 comprises the 2nd thin film 14 that has 1st thin film 13 and complex-index-of-refraction  $n_2 - ik_2$  which has complex-index-of-refraction  $n_1 - ik_1$ .

[0014]Such rate of primary stage  $R_i$  of the recording layer 15 (recording layer part 12) before irradiating with the laser beam 16 which carried out the deer and had the intensity more than the threshold level value of record, As shown in drawing 5, it is computed by the vector sum of Fresnel reflection coefficient  $r_1$  produced on three boundaries, the boundary of the substrate 11 and the 1st thin film 13, the boundary of the 1st thin film 13 and the 2nd thin film 14, and the boundary of the 2nd thin film 14 and the external world 17,  $r_2$ , and  $r_3$ .

[0015]The phase contrast produced among them with the vector length of a Fresnel reflection coefficient, respectively is mainly determined by the complex indices of refraction, those thickness  $d_1$ , and  $d_2$  of the 1st thin film 13 and the 2nd thin film 14. Therefore, initial reflectivity  $R_i$  can be made into the value for which it asks by selecting the 1st, the material and thickness  $d_1$  of the 2nd thin film 13 and 14, and  $d_2$ .

[0016]The recording layer 15 with initial reflectivity  $R_i$  selected in this way, If spot irradiation is carried out by the laser beam 16 with the intensity more than the threshold

level value of the record decided by an interdiffusion coefficient when the material of the 1st and the 2nd thin film 13 and 14 is heated, the 1st and the 2nd thin film 13 and 14 of the portion will be diffused mutually, will disappear the boundary, and will generate the new single thin film 18.

[0017]As a result, Fresnel reflection coefficient  $r_2$  is lost and reflectance  $R_r$  of a portion which performed the record changes to the value by which vector composition only of Fresnel reflection coefficient  $r'_1$  in both the boundaries by the complex index of refraction of the generated single thin film 18 and the  $r'_3$  was carried out irreversibly. That is, record of the optical disc for memories of this design is performed by changing the reflectance of the recording layer 15 into  $R_r$  from  $R_i$  based on the above-mentioned mechanism.

[0018]By the way, to such a recording layer 15, the threshold level value of the laser beam which record takes is low, It is required that the ratio of reflectance  $R_i$  to  $R_r$  is large and that counter diffusion does not arise between the 1st and the 2nd thin film 13 and 14 at a room temperature, and that it will be high sensitivity as the recording layer 15 if it puts in another way, and it should be large and it should be [ in which a read signal moreover continues at a long period of time ] stable.

[0019]As an example of film constitution which fills those demands, the relation between  $d_1$  when a complex index of refraction uses germanium of 5.3-i0.8 and aluminum of 2.1-i7.1, and reflectance  $R_i$  is shown in drawing 6 and drawing 7.

[0020]By the case where the relation of the extinction coefficient  $k$  which is an imaginary number paragraph of those complex indices of refraction in order that drawing 6 may consider it as reflectance  $R_i < R_r$  is made into  $k_1 < k_2$ . It is the recording layer 15 which constituted the 1st thin film 13 from germanium, and constituted the 2nd thin film 14 from aluminum, and a solid line and a dotted line show germanium thickness (the 1st thin film 13) when the thickness of an Al film (the 2nd thin film 14) is 40 nm and 20 nm, respectively, and the relation of reflectance  $R_i$ .

[0021]The example of the change to  $R_r$  when the thickness of germanium film is 17.5 nm from reflectance  $R_i$  is marked on the solid line by the arrow. In order that drawing 7 might consider it as reflectance  $R'_i > R'_r$ , the thickness of the Al film (the 1st thin film 13) of the recording layer 15 and the relation of reflectance  $R'_i$  which constituted the 1st thin film 13 from aluminum, and constituted the 2nd thin film 14 from a case where it is considered as the relation of  $k_1 > k_2$ , in germanium were shown.

[0022]The practice in a figure and a dotted line are the cases where the thickness of germanium film (the 2nd thin film 14) is 80 nm and 40 nm, respectively, and the example of the change to  $R_r$  when the thickness of an Al film is 30 nm from reflectance  $R'_i$  is shown in the solid line.

[0023]This design may be constituted, as it is not limited to the above-mentioned example, for example, is shown in drawing 8 - drawing 10.

[0024]That is, the substrate 11 is formed on the disk which has the center hole 19, and in order to protect the recording layer 15, the recording layer part 12 forms the protective layer 20 on the recording layer 15, and comprises an example shown in drawing 8.

[0025]And spot irradiation of the record is carried out to the recording layer 15 by the laser beam 16 of the intensity more than the threshold level value which had information from the substrate 11 side, The temperature of the part is raised, the 1st and the 2nd thin film 13 and 14 are spread mutually, and it is carried out by changing the part into the single thin film 18 with which reflectance is greatly different from the recording layer 15

of a two-layer film irreversibly. This recorded information is read by detecting at the spot of a laser beam made into the intensity below the threshold level from which that reflectance is different.

[0026]In the example shown in drawing 9, it has composition which pasted up the optical disc 20 for two one side type memories in which the recording layer 15 (recording layer part 12) which consists of the thin films 13 and 14 was formed on the substrate 11, with the adhesives 21, and was used as the optical disc for both-sides type memories.

[0027]In order to reform [ the example shown in drawing 10 ] the surface discontinuity of the substrate 11, after forming the foundation layer 22 first, the recording layer 15 is formed. Subsequently, in order to prevent damage to the recording layer 15 in a bonding process, after forming the surface-protection coating 23 on the recording layer 20 and constituting the recording layer part 12, it has composition which pasted up those two sheets with the adhesives 21, and was used as the optical disc for both-sides type memories.

[0028]As mentioned above, by producing and cheating out of the counter diffusion of the charge of a film material on the part, and changing into the single thin film (monolayer) 18, when the recording layer 15 is constituted from two sorts of thin films 13 and 14 and it heats at the spot of the laser beam 16, record is written as it is possible, A shape change, such as making a hole when recording or making a swelling, is not produced.

[0029]Therefore, it is made to stick on the recording layer 15, and is effective in recording sensitivity hardly falling, even if the protective layers 20 and 23 are formed or it pastes together with the adhesives 21, and it is cheap and the optical disc for memories of the convenient shape of handling can be provided. Since record is attained by changing a two-layer film into a monolayer irreversibly, the recording form is dramatically stable and can be equal to a mothball enough.

[0030]Since the film constitution with low initial reflectivity like drawing 6 is recorded as a spot whose utilization efficiency of a laser beam is high still brighter, It is easy to separate the signal from pulse noise and a record spot generated from dark defects, such as a pinhole of the recording layer 15 and a crack of the substrate 11, at the time of read operation, and it is effective in the ability to make the ratio of a signal to noise high.

[0031]In the above-mentioned example, although the case where aluminum was used as a material with a small extinction coefficient as a material which has a big extinction coefficient for germanium was described, an operation and effect of this design are not limited only to such materials. The ratio of the extinction coefficient  $k$  is possible for the combination of the material in which the operation and an effect like this design are fully acquired about the case of many using at least two or more sorts of materials with a big interdiffusion coefficient in an elevated temperature or more at 1.5 as a thin film.

[0032]That is, the alloy etc. which make the main ingredients germanium, Te, Bi, Tl, Ti, and them are used for a small material of  $k$ . Among these are the alloy etc. which make the main ingredients Te, Bi, Sn, Au, Sb, Ag, aluminum, In, and them as a big material of  $k$ , and it is good also as a film more than two-layer at least combining these.

---

## DESCRIPTION OF DRAWINGS

---

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] The explanatory view showing the 1st conventional example.

[Drawing 2] The explanatory view showing the 2nd conventional example.

[Drawing 3] The explanatory view showing the 3rd conventional example.

[Drawing 4] The sectional view showing one example of this design.

[Drawing 5] The operation explanatory view showing the important section of the example.

[Drawing 6] The optical property figure for explaining the record effect by difference of the composition of a recording layer.

[Drawing 7] The optical property figure for explaining the record effect by difference of the composition of a recording layer.

[Drawing 8] The sectional view showing that of other 1st example.

[Drawing 9] The sectional view showing that of other 2nd example.

[Drawing 10] The sectional view showing that of other 3rd example.

[Description of Notations]

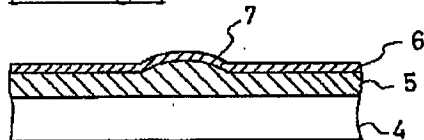
11 [ -- The 2nd thin film (the 2nd recording layer), 16 / -- A laser beam, 18 / -- A single thin film, 14, 23 / -- A protective layer, 21 / -- Adhesives, 22 / -- Foundation layer. ] -- A substrate (base), 12 -- A recording layer part, 13 -- The 1st thin film (the 1st recording layer), 14

---

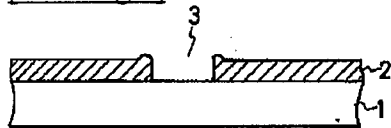
## DRAWINGS

---

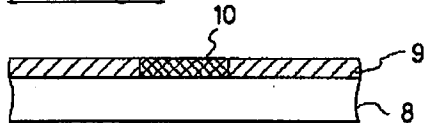
[Drawing 1]



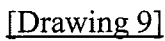
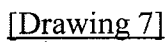
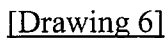
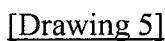
[Drawing 2]



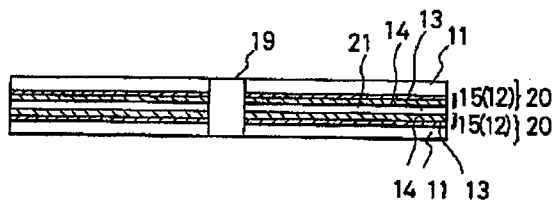
[Drawing 3]



[Drawing 4]







[Drawing 10]

